

研究課題名	網膜前膜と黄斑円孔内境界膜の免疫組織学的検討
研究の意義・目的	本研究では、それぞれの疾患に対し硝子体手術を行った際に採取した内境界膜に病理学的な検討を行うことで、両疾患でのタンパク成分の構成の相違点を解明し、また、それが疾患の術後経過に関与するかどうかを明らかにすることを目的としております。
研究を行う期間	倫理審査委員会承認後～2026年3月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2019年1月～2025年12月の期間に大阪公立大学附属病院眼科において網膜前膜もしくは黄斑円孔と診断され、硝子体手術を施行された方を対象とします。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 試料：手術時に採取される内境界膜及び網膜前膜 診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、検査データ】
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪公立大学医学部附属病院眼科のみで行い、他の施設に試料・情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪公立大学医学部附属病院眼科のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪公立大学大学院医学研究科視覚病態学 研究責任者 本田茂
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪公立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 視覚病態学 (担当者氏名) 本田 茂 電話番号：(06) 6645-3867 メールアドレス：shonda@omu.ac.jp